



☎ 06 (6383) 1111 (大代表)
 072 (638) 0007 (代表)
 06 (6383) 1603 (議会事務局)
 FAX 06 (6382) 0822

なお、会議開会の予定時刻 30 分前までに傍聴希望者が定員を超えた場合は、抽選になりますので、あらかじめご了承ください。

本市議會は、12月12日に北朝鮮が「人工衛星」と主張する弾道ミサイルを発射したとの報道を受け、同国に対し断固たる抗議の意思を伝えるとともに、すみやかに適切な措置を講じるよう求める要請書を同日、政府に送付しました。

会 計 名		区 分	歳 入 総 額	歳 出 総 額
一 般 会 計			337 億 2,141 万円	334 億 5,713 万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険		99 億 3,392 万円	102 億 9,384 万円
	財 産 区 財 産		16 億 163 万円	2,558 万円
	公 共 下 水 道 事 業		56 億 4,462 万円	56 億 4,274 万円
	パートタイマー等退職金共済		1,301 万円	1,301 万円
	介 護 保 険		39 億 8,863 万円	39 億 5,517 万円
	後 期 高 齢 者 医 療		6 億 9,390 万円	6 億 6,409 万円
水 道 事 業 会 計	収 益 的 収 支		22 億 3,159 万円	19 億 884 万円
	資 本 的 収 支		3,060 万円	5 億 8,299 万円

議会で決まったこと

第4回定例会で議決された案件は次のとおりです。
議決の状況ごとに区分してお知らせします。

件名	議決結果
全員賛成	
○平成24年度一般会計補正予算（第3号）専決処分報告	承認
○平成23年度水道事業・財産区財産・公共下水道事業・パートタイマー等退職金共済各会計決算	認定
○平成24年度一般会計補正予算（第4号）	可決
○平成24年度水道事業会計補正予算（第1号）	可決
○平成24年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決
○平成24年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決
○平成24年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
○平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
○固定資産評価審査委員会委員の選任	同意
○淀川右岸水防事務組合規約の一部変更	可決
○市税条例の一部改正	可決
○市営住宅条例の一部改正	可決
○廃棄物の減量、再生利用及び適正処理に関する条例の一部改正	可決
○下水道条例の一部改正	可決
○消防団条例の一部改正	可決
○メタンハイドレートの実用化を求める意見書	可決
○次代を担う若者世代支援策を求める意見書	可決
賛成多数	
○平成23年度一般・国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療各会計決算	認定

今回の補正予算は、歳入歳出ともに4789万7千円を減額して予算総額を335億3133万5千円とするものです。
歳出の主な内容は、人事異動に伴う人件費の補正等で9876万7千円を減額する他、東日本大震災義援金300万円、市たばこ税大阪府交付金4576万1千円、相談支援費事業委託料500万円、保育所運営費負担金956万円、児童福祉施設整備費補助金319万7千円、各種予防接種委託料336万5千円、その他、避難所看板製作委託料140万円の増額です。
議会は、本件について、12月6日の本会議で提案説明を受け、委員会の



たて、12月21日の本会議で可決しました。
本件は、消防団の退団者を機能別団員として再任用する「機能別OB団員制度」を導入するにあたり、機能別OB団員の条約定数の改正を行うものです。
「機能別OB団員制度」は、消防団員のサラリーマン化が進む中、昼間帯の地域消防力を強化するため、また数々の火災現場経験を持つベテラン消防団員から後進団員への知識や技術の伝承といった課題に対応するための制度です。
今回の改正では機能別消防団員の条約定数を50人から80人とし、全体的として消防団員の定数が410人から440人となりました。
施行期日は平成25年4月1日からです。
本件は総務常任委員会の審査を経た後、12月21日の本会議で可決しました。

議会は12月6日の本会議で固定資産評価審査委員会委員の石田洋子氏を任期満了に伴い、後任に岩田敏江氏を選任することに同意しました。
岩田敏江氏 住所 Ⅱ 鳥飼上一丁目

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意



消防団の一斉放水訓練

主な議案の内容・審議経過

第4回定例会で審議された主な議案の内容及び取り扱いの要旨は次のとおりです。

一般会計補正予算（第4号）を可決

消防団条例の一部改正を可決

一般質問～市政の内容を問う～



12月20日・21日の本会議で、10人の議員が次の項目の一般質問を行いました。

総務関係

- ◇公共施設の安全管理に対する取り組み
- ◇消防における学生インターンシップの現状と今後の取り組み
- ◇市内事業所との防災協定の現状、防災意識の向上
- ◇総合窓口の設置
- ◇消防行政の広域連携の取り組み状況
- ◇避難所担当職員
- ◇避難所（小中学校・体育館・スポーツセンター・公民館・図書館・コミュニティプラザ）の自立的な電源確保
- ◇避難所付近におけるバッテリー式避難誘導灯（LED防犯灯）の設置
- ◇地震・水害に備えた防災の取り組み
- ◇指定管理者制度
- ◇味舌小学校跡地（味舌スポーツセンター）の活用
- ◇避難場所の指定と被災者数の予想
- ◇市営鳥飼野々団地、鯉生野団地の跡地活用
- ◇災害時における民間事業所との協力体制

建設関係

- ◇上下水道統合に対する取り組み
- ◇都市計画道路の現状と将来に対する取り組み
- ◇淀川河川公園の整備計画
- ◇水道事業の広域連携への取り組み
- ◇交差点付近での街路樹規制
- ◇新幹線公園桜並木延長事業、路線名の改名、道路整備並びに駐輪場・駐車場の整備
- ◇予算で示された道路事業計画の進捗
- ◇境川の閉鎖されている堤防の整備計画の中身とスケジュール
- ◇阪急京都線連続立体交差事業の進捗状況と今後の見通し

文教関係

- ◇小学校での英語教育
- ◇淀川河川公園グラウンドの摂津市民優先利用
- ◇治安の観点からみた淀川堤防除草
- ◇保育需要の対応と待機児童の解消
- ◇就学援助で学校病などの医療券利用者に対する年度替わりの空白期間解消策
- ◇中学校給食
- ◇ランドセルの利用
- ◇複数校合同による部活動実施

民生関係

- ◇乳幼児健康診査事業
- ◇地域福祉活動拠点
- ◇地域産業の振興
- ◇中小企業金融円滑化法の期限を前にした融資施策の拡充
- ◇いきいき健康づくりグループの育成支援及び会場費の減免制度創設、いきいき健康ポイント制度を創設し、健康グッズに交換することができるなど本市独自の制度を設けること、高齢者肺炎球菌ワクチンの接種助成制度の創設
- ◇緊急経済対策としてのプレミアムつきセッピー商品券第5弾の発行
- ◇水道料金福祉減免制度の廃止に伴う影響、高齢者世帯民間賃貸住宅家賃助成制度の拡充、高齢者のニーズに合ったバス路線の検討
- ◇今年の介護報酬改定の影響、第5期せつつ高齢者ががやきプラン、介護保険料の払えない無年金・低年金高齢者の実態
- ◇一般廃棄物処理基本計画
- ◇太陽光発電の普及促進